



4. 専門医・認定医の資格取得者数

臨床指標項目	2019(平成 31/令和元)年度	2020(令和 2)年度	2021(令和 3)年度
専門医・認定医の資格取得者数	424	447	417

種別	項番	専門研修プログラム	専門医名	2019(平成 31/ 令和元)年度	2020 (令和 2)年度	2021 (令和 3)年度
基本領域	1	内科専門研修プログラム	総合内科専門医	54	65	57
	2	小児科専門研修プログラム	小児科専門医	18	14	18
	3	皮膚科専門研修プログラム	皮膚科専門医	6	6	6
	4	精神科専門研修プログラム	精神科専門医	8	8	10
	5	外科専門研修プログラム	外科専門医	33	28	37
	6	整形外科専門研修プログラム	整形外科専門医	21	22	17
	7	産婦人科専門研修プログラム	産婦人科専門医	24	22	15
	8	眼科専門研修プログラム	眼科専門医	8	6	9
	9	耳鼻咽喉科専門研修プログラム	耳鼻咽喉科専門医	11	11	8
	10	泌尿器科専門研修プログラム	泌尿器科専門医	7	7	4
	11	脳神経外科専門研修プログラム	脳神経外科専門医	7	7	7
	12	放射線科専門研修プログラム	放射線科専門医	18	21	22
	13	麻酔科専門研修プログラム	麻酔科専門医	8	8	5
	14	病理専門研修プログラム	病理専門医	5	6	6
	15	臨床検査専門研修プログラム	臨床検査専門医	2	2	2
	16	救急科専門研修プログラム	救急科専門医	11	13	11
	17	形成外科専門研修プログラム	形成外科専門医	5	4	4
	18	リハビリテーション科専門研修プログラム	リハビリテーション科専門医	1	1	3
	19	総合診療専門研修プログラム	総合診療専門医*1	0	0	0
			計	247	251	241

種別	項番	専門研修プログラム	専門医名	2019(平成31/ 令和元)年度	2020 (令和2)年度	2021 (令和3)年度
サブ スペ シヤ ル テ ィ 領 域 * 2	1	消化器病専門研修プログラム	消化器病専門医	14	15	12
	2	循環器専門研修プログラム	循環器専門医	23	27	23
	3	呼吸器専門研修プログラム	呼吸器専門医	9	10	6
	4	血液専門研修プログラム	血液専門医	6	8	8
	5	内分泌代謝科専門研修プログラム	内分泌代謝科専門医	5	5	4
	6	糖尿病専門研修プログラム	糖尿病専門医	5	5	4
	7	腎臓専門研修プログラム	腎臓専門医	8	12	7
	8	肝臓専門研修プログラム	肝臓専門医	9	7	5
	9	アレルギー専門研修プログラム	アレルギー専門医	3	3	3
	10	感染症専門研修プログラム	感染症専門医	3	4	4
	11	老年病専門研修プログラム	老年病専門医	4	4	6
	12	神経内科専門研修プログラム	神経内科専門医	10	10	10
	13	消化器外科専門研修プログラム	消化器外科専門医	12	12	13
	14	呼吸器外科専門研修プログラム	呼吸器外科専門医	2	3	3
	15	心臓血管外科専門研修プログラム	心臓血管外科専門医	5	5	5
	16	小児外科専門研修プログラム	小児外科専門医	4	4	3
	17	リウマチ専門研修プログラム	リウマチ専門医	12	17	15
	18	小児循環器専門研修プログラム	小児循環器専門医	2	2	3
	19	小児神経専門研修プログラム	小児神経専門医	2	2	1
	20	小児血液・がん専門研修プログラム	小児血液・がん専門医	0	0	0
	21	周産期専門研修プログラム	周産期(新生児)専門医	2	2	3
			周産期(母体・胎児)専門医	2	2	2
	22	婦人科腫瘍専門研修プログラム	婦人科腫瘍専門医	5	3	3
	23	生殖医療専門研修プログラム	生殖医療専門医	2	3	3
	24	頭頸部がん専門研修プログラム	頭頸部がん専門医	1	1	1
	25	放射線治療専門研修プログラム	放射線治療専門医	3	3	2
	26	放射線診断専門研修プログラム	放射線診断専門医	12	15	17
	27	手外科専門研修プログラム	手外科専門医	1	2	1
	28	脊椎脊髄外科専門研修プログラム	脊椎脊髄外科専門医	2	2	2
29	集中治療専門研修プログラム	集中治療専門医	9	8	7	
			計	177	196	176

解説文

現在、当院では基本領域 241 名、サブスペシャリティ領域 176 名、合わせて 417 名の専門医取得者がいます(重複を含む)。

新専門医制度では、19 領域の基本領域と 29 領域のサブスペシャリティ領域に分かれており、その基準でみると基本領域においては 19 領域全てにおいて専門医が充足しております。なお、総合診療専門医については、新専門医制度発足とともに専門研修プログラムが開始されたことから、今後専門医が充実していく予定です。

サブスペシャリティ領域においては、29 領域のうち、小児神経専門医、頭頸部がん専門医、手外科専門医は 1 名であり、不足の傾向にあります。専門医のいない小児血液・がん専門医の領域については、法人・大学・医局を通して、現在、取り組みを進めております。